

浦幌

2020
11
No.649



大豆の収穫

大豆・ビート無事に収穫終了！

○大豆

11月1日、営農サポート課のコントラ事業による大豆の収穫作業が終わりました。

本年度から町内では「ユキシズカ」が作付けされており、収穫は例年より1週間程度早いスタートとなりました。

収穫受託面積は156.8haで、登熟にバラツキはありましたが収量は概ね見込み通りとなつており、約4週間の収穫作業を無事に終えることができました。



大豆の収穫（円山地区）



ビートの収穫（貴老路地区）

○ビート

10月13日、北海道糖業株本別製

糖所（本別町）でビートの受入が始まりました。

作付面積は約155.9haで、うち直播は約546.2haとなつています。

今年産は8月下旬の降雨によつて干ばつの影響は解消され、その後の継続的な降雨と温暖な気温で低糖傾向ではありますが、根部の肥大が進んだ状況となつています。11月1日現在で平均反収6.35t、糖分は15.90%となつていま

バーンミーティング開催 浦幌町ホルスタイン改良同志会

10月12日、浦幌町ホルスタイン

改良同志会（小川英樹会長）は小川牧場（美園）で、バーンミーティングを開催し、同志会員4名、畜産課職員2名が参加しました。

バーンミーティングとは、実際に牛舎内で牛を見ながら飼養管理等について話し合い、情報共有するもの

です。

現在、小川牧場では搾乳牛25頭、育成牛22頭を飼養しており、会員からは乳量、繁殖、飼料について

など多数の質問がでていました。

小川会長は、「現在1回の乳量は22kg～23kg程度で、初産が増え

てきていることから乳量が上がっている。今後についても高齢牛を来年までに更新し、若牛に切り替えて乳量増加に繋げたい」と話されていました。

数十年振りに開催したバーンミーティングでは、会員の情報の共有や交換が行なわれ、有意義な時間となりました。



質問をする会員



バーンミーティングの様子

各枝肉共励会開催!!

10月3日

第17回ジェネティクス北海道黒毛和種枝肉共励会

出品者	北村政之	出品者	(株)マルイファーム
枝肉No.	1069	枝肉No.	1007
種雄牛	勝忠良	種雄牛	勝早桜5

10月24日

北海道枝肉共励会乳用雄肥育牛・交雑牛の部

出品者	(株)マルイファーム	出品者	(株)マルイファーム
枝肉No.	2041	枝肉No.	2042
種雄牛	福金姫11	種雄牛	福金姫11

10月3日、第17回ジェネティクス北海道 黒毛和種枝肉共励会（二社 ジェネティクス北海道主催）が北海道畜産公社十勝工場において開催されました。

当JAからは、北村政之さん（川上）、株式会社マルイファーム（川流布）の枝肉各1頭が出品されました。

10月24日、ホクレン主催による北海道枝肉共励会（交雑牛の部）が北海道畜産公社十勝工場において、全道から139頭の肥育牛が出品され開催されました。

当JAからは株式会社マルイファーム（川流布）の枝肉2頭が出品されました。

枝肉共励会は、道内で生産された優秀な肥育牛の枝肉を展示好評することにより、商品性の高い肉畜づくりと生産基盤の確立を目的に開催されています。



退牧の様子（和牛）



退牧の様子（ホルスタイン）

和牛・ホルスタイン退牧へ

生産者のもとへ

られながら積み込まれ生産者のもとへ帰つて行きました。

10月19日、幾千世牧場に放牧している和牛の退牧が行なわれました。5月下旬より入牧した牛たちは約5カ月間放牧され、たくさんの大健やかに成長していました。

牛たちは迎えにきた家畜車へ牧場管理人、畜産課職員に声を掛け

和牛に続き、ホルスタイン種全頭の退牧が完了しております。今後は11月中旬を中途に幾千世牧場で馬の退牧を予定しております。

なお、豊北牧場では10月22日に和牛に続き、ホルスタイン種全頭の退牧が完了しております。今後は11月中旬を中途に幾千世牧場で馬の退牧を予定しております。

金融窓口防犯研修・訓練

○防犯研修

10月8日、農業会館大会議室で信用部の庄野部長が講師となり、金融窓口の職員を対象に防犯研修を行ないました。

信用課職員10名、上浦幌支所職員4名が出席し、「金融機能不正利用防止、相談・苦情等対応（金融ADR制度対応含む）、JAうらほろ防犯マニュアル」について説明を受けました。

金融機関の自主防犯意識の高揚や事件発生時の連携強化などを目的として毎年実施しております。

○防犯訓練

10月9日、金融機関を狙った強盗事件の防犯訓練を行ないました。

当JA職員が犯人に扮し拳銃を持つて店内に押し入り、現金を要求し逃走する内容で行なわれました。信用課職員は緊張しながらも各々が決められた役割を意識しながら、犯人の対応や特徴観察、逃走の追跡など本番さながらの防犯

訓練となりました。

訓練終了後に職員は「緊迫感で犯人対応や特徴を細かく記憶することができます」と話していました。

当JAでは、今後も毎年定期的に防犯研修及び防犯訓練を行ない、職員の防犯意識を高めていきます。

防犯訓練の様子



「牛乳券・みるく饅頭」町内の子どもたちと教職員に寄贈

10月1日、当

J Aでは、食育活動の一環として町内の子どもたちに、地元で生産した作物が

どのような商品になつているかを知つてもらうため、「牛乳券」と株青木松風庵の名菓「みるく饅頭」を町内の小中学校に寄贈

しました。

「みるく饅頭」の原料について

は、浦幌町内で12戸の契約農家が生産している綿手亡を使用しておらず、白あんに加工されています。



左から林組合長、水野教育長、水澤町長

テレビ会議の開催!



十勝農協連より設置されたモニター



テレビ会議の様子

新型コロナウイルス感染症の国内発生を機に、オンライン会議が急増しています。このたび、十勝農業協同組合連合会がテレビ会議用環境整備の為にモニター（65インチ）が各JAに設置され、当JAでは初めてとなるテレビ会議を行いました。

今後の会議・研修会の開催では、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、人の密集を避けるため、テレビ会議を有効に活用していく予定です。

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、人の密集を避けるため、テレビ会議を有効に活用していました。

新型コロナウイルス感染症の国内発生を機に、オンライン会議が急増しています。このたび、十勝農業協同組合連合会がテレビ会議用環境整備の為にモニター（65インチ）が各JAに設置され、当JAでは初めてとなるテレビ会議を行いました。

△オンライン会議システムとは、モニターやカメラ、マイクを使つて遠隔地の人とコミュニケーションを取ることができるシステムのことです。Web会議は主に1対1または複数人で会議を行ないたい場合に適しています。一方、テレビ会議は、多数対多数で会議を行ないたい場合に適しており、会議を行なう場所や適した人数などに違いがあり、利用シーンに応じて使い分ける必要があります。



第8回 理事会

理事報告



10月28日、役員室において理事会を開催し、議案7件について審議され、原案通り承認されました。

○議案

・組合員の出資持分譲渡及び減口について

・固定資産の取得について
管理課 万年山林（立木）

・内部統制規程及び事業計画規程の一部改正について
灾害対策計画（B.C.P等）の全面改正について

・令和2年産小麦受入数量及び製品、規格外出来高内訳（確定）及び概算払いについて

・令和2年産大豆の取扱いについて
令和2年産てん菜の取扱い及び概算支払いについて

・令和2年度鳥獣被害防止総合対策事業入札結果について
財務報告書、仮決算調書、農畜産物取扱高、事業計画進捗状況

・理事に対する資金の貸付について
反社会的勢力排除対応管理先対処方針について

・共済業務に係る相談、苦情等対応状況（上半期分）について
（営農販売部）

・農産動向について
・生乳生産動向について
（購買部）

・農産動向について
（その他）
・コンプライアンス事故報告概要について
（購買部）

・令和2年度（第2四半期）定期監査に係る監事監査報告書について
（監査部）

いて

○報告事項

（総務部）

- ・新規採用職員の内定について
- ・経営検討会開催要領及び内部統制文書取扱要領の一部改正について
- ・組合員の脱退及び資格変更について

○協議案

- ・役員定数の変更について
（監査部）
- ・浦幌町農業関係役員交流会の開催について

JAグループ通信

JA北海道中央会



9月28日、JR札幌駅にて「フラワーキャンペーン～道産花き日常生活にプラス1～」を開催いたしました。本キャンペーンは、北海道経済連合会とJAグループ北海道の主催で、新型コロナウイルスの感染拡大により需要が落ち込んでいる北海道産花きの需要を喚起することを目的として、お越しいただいた道民の皆さんに北海道産の花1,000束を無料配布いたしました。小野寺会長（JA北海道中央会）、真弓会長（北海道経済連合会）に加え、北海道のご協力のもと、鈴木知事にも応援に駆けつけていただき、1,000束の花全てを配布することができました。

皆さんも是非、ご家庭で北海道産の花を飾っていただくとともに、大切な人への贈り物などでも道産の花を取り入れて、花のある、そして華のある日常生活を楽しんでください。

JAグループ北海道は、「AGRICACTION! HOKKAIDO」（アグリアクション北海道）の一環として、今後も北海道産花きの消費拡大に取り組み、花き生産者を含む全道の生産者を応援していきます。



J A北海道信連



8月25日、バイオマスリサーチ株式会社（本社：帯広市）と北海道信連、農林中央金庫は酪農・畜産業へのバイオガスプラント普及に向けた連携協定を締結しました。3者が連携することにより、プロジェクトチームの組成、事業性評価とファイナンスメニューの構築に取り組み、ふん尿処理にかかる営農課題解決に加え、循環型で持続的な営農体系の確立と、エネルギーの地域循環の実現を目指してまいります。



J A共済連北海道



J A共済連北海道は、平成20年より地域貢献活動の一環として、交通安全啓発運動を北海道警察本部と連携し「旗の波運動」として取組んでいます。

街頭で小旗等を振り、ドライバーに交通安全を呼びかけ、交通事故の撲滅、および交通安全意識の向上を目的に活動しております。

今年度も札幌地区では9月23日に共済ビル前の街頭で実施しドライバー・歩行者へ交通安全運転を呼びかけました。



ホクレン



ホクレンは、「ホクレン大収穫祭」の一環として、北海道米「ゆめぴりか」計4tと、北海道産馬鈴しょ、玉ねぎそれぞれ計500kgを、札幌市内の児童福祉施設10カ所に寄贈しました。寄贈は今年で36回目。今年は新型コロナウイルスの影響で、札幌三越での会場販売が取り止めとなったことから、ホクレンの篠原末治会長が札幌市役所を訪れ、町田隆敏副市長に目録を手渡しました。



J A北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るために、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。10月発刊の秋号においてはプレゼント付アンケートのコーナーもございます。是非、JA北海道厚生連のホームページをご覧いただきアンケートへのご協力をお願い致します。



J Aグループ北海道の連合会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ <https://org.ja-group.jp/>



農協法公布記念日にあたっての 組合員・役職員へのメッセージ

北海道農業協同組合中央会
代表理事長 小野寺 俊 幸



昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で73年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っております。

今年は新型コロナウイルスという今まで経験したことのないウイルスが、世界的に感染拡大しており、こうしたコロナ禍において、道民に対し北海道農業から行動を起こすことで、農業と人、農村と都市、生産者と消費者（生活者）の関係のあり方を見つめ直していただくため、「AGRIFICATION！HOKKAIDO（アグリアクションホッカイドウ）」と題した取組みをJAグループ北海道が一丸となって行っています。

「AGRIFICATION！HOKKAIDO」は、主に次の3つをテーマとした行動であり、まず一つは日頃、北海道産農畜産物を食べていただいている感謝をしっかりと伝えること、次に食料自給率の重要性に関する理解促進と具体的な行動変容を求める事、最後により多くの方に気軽に農業に接する機会を増やしてもらう（パラレルノーカー）ための国民に向けた情報発信であり、第29回JA北海道大会で決議いたしました「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」と「農業所得の増大と、多様な担い手の確保・育成」、「次代につなげる協同組合の価値と実践」の一環として、しっかりと取り組んで参ります。

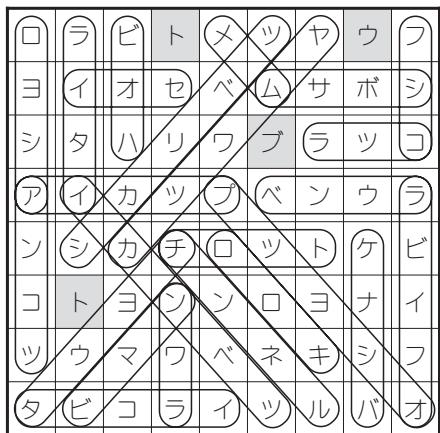
最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

□解き方 今回は北海道の山を集めてみました。使わなかつた文字を左上から並べてできる山名をお答えください。

□応募要領 同封のハガキに答と住所・氏名（組合員の場合は世帯主名もご記入ください）を書き、縦横斜めにどの方向から読んでもかまいません。投函ください。

また、本・支所の貯金窓口には投函箱を用意しておりますのでご利用ください。

がとうございました。
10月号のパズルへのご応募あり



10月号のパズルへのご応募あり
16名中16名が正解でした。抽選した。抽選の結果、次の5名の方に賞品をお送りいたします。
▽当選者名 (敬称略)
清水イワ子 宮本瑠美子 山下純子 谷田ゆかり 田野敏規 (本芳孝) 樹人(相人) 住吉牛富生 川



10月号の
答は
ANSWER

今月の抽選者は農民連盟の
嶋田智幸さんです。

統太 (トウブト)
でした

新パズル(11月)

シ	ヨ	カ	ン	ベ	ツ	ダ	ケ	ケ
ヤ	テ	イ	ネ	ヤ	マ	ダ	ダ	ダ
リ	シ	リ	ダ	ケ	チ	ロ	ソ	シ
ダ	オ	サ	ツ	カ	ホ	ナ	ク	ウ
ケ	ダ	ア	ト	サ	ヌ	プリ	ウ	
ダ	ケ	ア	カ	ダ	ケ	イ	ヨ	ロ
ノ	ハ	ク	ウ	ン	ダ	ケ	ウ	ウ
ラ	ウ	ス	ダ	ケ	ダ	ダ	ザ	ヨ
フ	ツ	ブ	シ	ダ	ケ	ケ	ン	ケ

赤岳 (アカダケ)、アトサヌプリ、雄阿寒岳 (オアカンダケ)、佐幌岳 (サホロダケ)、斜里岳 (シャリダケ)、署寒別岳 (ショカンベツダケ)、測量山 (ソクリヨウザン)、手稻山 (ティネヤマ) 手塙岳 (テシオダケ) 十勝岳 (トカチダケ)、白雲岳 (ハクウンダケ)、風不死岳 (フッブシダケ)、富良野岳 (フラノダケ)、養老牛岳 (ヨウロウウシダケ)、羅臼岳 (ラウスダケ)、利尻岳 (リシリダケ)

□締め切り (火) (当日消印有効)
11月24日
□賞品 中から抽選で5名の方にエーコープ商品券を差し上げます。

□発表 選者は本紙12月号に掲載します。

組合員資格の確認のお願い

組合員の皆様の組合員資格に変動が生じた場合は、定款第14条の定めにより、書面にて当JA宛にお届け頂くことになりますので、お手数ですが総務部管理課もしくは上支所管理課にて手続きをお願い申し上げます。

組合員の資格は定款第12条の定めにより、農業者の正組合員と農業者以外の准組合員があります。

なお、資格の詳細や組合員資格変更届の様式は、総務部管理課又は上支所管理課でご確認願います。

※組合員資格の変動とは、組合員資格を喪失した場合やお届け頂いていますお名前、ご住所の変更等が該当いたしました。



◎きれいに搾って素早く冷却
◎めざせランク1=体細胞数30万以下、生菌数1万以下

▲体型審査の目的▼

酪農経営を行う上で、私たちが乳牛に第一に求めるものは泌乳能力です。そして、乳牛の本当の価値はその牛が一生涯にどのくらいの乳量を生産したかによって決まります。生涯生産能力をより高めていくことが生産コストの低減と収益性の向上につながります。

長い期間にわたつて高い泌乳能力を維持するには、健康で骨格のしっかりと付着・形状のよい乳房、丈夫な肢蹄等が必要で

※牛群検定の実施と共に牛群審査を定期的に受検することには勿論、飼養管理面でも極めて有効です。

す。これらは飼養管理や搾乳管理の作業効率を高めることにより、その牛が生涯にわたつて高い泌乳能力を発揮できるか否かを判定する唯一の手法です。

す。これらは飼養管理や搾乳管理の作業効率を高めることにより、その牛が生涯にわたつて高い泌乳能力を発揮できるか否かを判定する唯一の手法です。

◎木クレン十勝家畜市場

・育成牛市場（10月1日）

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格	(単位：円)
育成牛	0	-	-	-	368,390	

・乳牛市場（10月7日）

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格	(単位：円)
被件(印除)	17	853,600	474,100	722,376	712,004	
初妊牛(ET)	0	-	-	-	906,843	
経産牛	0	-	-	-	340,130	

・乳牛市場（10月21日）

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格	(単位：円)
被件(印除)	18	955,900	540,100	766,088	729,712	
初妊牛(ET)	3	804,100	784,300	792,733	892,141	
経産牛	1	258,500	258,500	258,500	428,450	

次回市場 育成牛 11月2日（農協順：16）

乳牛 11月5日（農協順：23）

乳牛 11月26日（農協順：8）

12月市場 育成牛 12月2日（農協順：12）

乳牛 12月17日

乳牛 12月18日（農協順：1）

・肉牛市場（10月13日～16日）

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格	(単位：円)
和牛素牛(去勢)	61	1,006,500	392,700	705,479	716,745	
和牛素牛(雌)	53	1,097,800	116,600	561,042	596,952	
繁殖雌牛	5	1,438,800	682,000	931,480	628,513	
廃用牛	8	476,300	169,400	296,863	285,832	
交雑牛(去勢)	3	422,400	357,500	395,267	400,824	
交雑牛(雌)	77	347,600	267,300	295,200	314,487	

次回市場 11月11・12日
(農協順 黒毛：2・交雑牛：10)

12月市場 12月7・10日
(農協順 黒毛：5・交雑牛：4)

◎木クレン十勝枝肉市場（10月市場平均）

	(単位：kg／円)			
	A-5	A-4	A-3	A-2 平均単価
和牛	2,342	2,211	2,060	1,759 2,255
交雑牛	1,410	1,718	1,334	1,177 1,415
次回市場	11月7日、11月14日、11月28日			
12月市場	12月5日、12月12日			

◎初生犢の集荷は、十勝中央家畜市場対応となり、下記の日程で集荷致します。

◎十勝中央家畜市場

11月開催日

2日・6日・10日・13日・17日・20日・24日・27日

12月開催日

1日・4日・8日・11日・15日・18日・22日・25日・28日

◎畜産公社出荷日 11月都度協議

◎畜産物の販売希望者は、早めに畜産課へご連絡下さい。集荷には特段のご協力をお願い致します。尚、初乳は充分与えて下さい。

◎浦幌町の乳牛頭数（搾乳農家）9月

経産牛			育成牛	合計
搾乳牛	乾乳牛	計		
4,548頭	544頭	5,092頭	3,142頭	8,234頭

◎生乳生産量（9月出荷分）

実績乳量	前年実績対比	4月～9月実績乳量	4月～9月前年対比	経産牛1日1頭当乳量
3,754 t	125.8%	21,786 t	119.5%	27.5kg

◎生乳成分と乳代単価（9月）

項目	脂肪率%	無脂固体分率%	単価内訳（円）			
			生乳単価	補給金単価	集送乳調整金	合計
全道	3.87	8.72	99.52	5.53	1.69	106.74
十勝	3.84	8.75	99.57	5.53	1.69	106.79
浦幌町	3.83	8.73	99.24	5.53	1.69	106.46

※乳代について(令和2年4月分より共販経費控除前の金額を使用しております)。

◎衛生的乳質検査結果（9月）

ランク	生菌数			体細胞数	戸数
	1	2	3		
全道	14,742 (96.3)	535 (3.4)	18 (0.3)	11,558 (83.0)	5,101
十勝	3,197 (97.5)	76 (2.3)	5 (0.2)	2,652 (87.4)	1,093
浦幌町	126 (91.3)	11 (7.9)	1 (0.8)	99 (78.5)	46

上段は3旬計の件数・下段()は%

職員紹介



上浦幌支所 管理課

ほくなんゆうき
北 南 侑 希

担当業務

主に組勘窓口業務を行なっております。

休日の過ごし方

自宅でNetflix（ドラマ）を見たり、料理を作ることがマイブームです。

ひとこと

上浦幌支所管理課に配属され1年が経ちました。業務にも徐々に慣れてきましたが、まだまだ覚えることがいっぱいです。日々努力して頑張りますので今後ともよろしくお願いします。

【組合員の皆様へ】

人間ドックの申込みについて

人間ドックの受診費用につきましては、町及びJAより助成がありますので、年に1回身体の健康チェックのため、多くの方が受診いただきます様、ご案内申し上げます。

- 1) 受診期間 令和3年1月～2月
- 2) 受診場所 帯広厚生病院（帯広市西14条南10丁目1番地）
- 3) 受診費用 基本受診料 31,900円
(JAより10,000円、浦幌町民の方は町より16,900円の助成があります)
※社会保険の方はがん検診（胃がん、肺がん、大腸がん）
※JAの助成について
JAの助成は、正組合員（営農している個人）とその家族（専従者）及び法人は構成員（役員）のみが対象となります。
- 4) 申込期日 11月27日（金）
※受診者枠が限られているため、期日内に申込みされている方を優先させていただきますので、ご了承願います。
詳しくは、別紙申込案内書をご覧いただきか、総務部管理課（TEL：015-576-4011）までお問い合わせください。

【総務部管理課】

令和2年も残すところ、あと2カ月弱となりました。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、東京オリンピック・パラリンピックをはじめ、多くの行事やイベントが中止・延期となりました。少し寂しく、物足りない1年になりましたが、病気やケガ等もなく、無事に1年を過ごせそうです。最後になりますが、新型コロナウイルス感染症の治療薬・ワクチンが実用化され、1日も早い終息を願うばかりです。

編集後記

カレンダー

※行事日程は変更になる場合があります。

日	事 項
11/19	第16回企画会議
	永年勤続職員表彰
	J Aうらほろ役職員コンプライアンス研修会
20	インフルエンザ予防接種①
21	農協資格認定試験（上級）筆記試験
23	新嘗祭並びに収穫勤労感謝祭
25	第9回理事会
30	「ひまわり号」による献血
	農業委員会総会
12/3	監査代替的調査（期中調査・オンラインモニタリング）～4日（信連）
13	第22回うらほろ物産フェア